

困窮者支援へコメ募集

甲府のNPO 在庫減で協力訴え



NPO法人やまなじライフサポートが毎週実施する食料支援。コメの確保に苦慮している
=甲府市内

NPO法人やまなじライフサポート(甲府市小瀬町、中山八十司理事長)は、生活困窮者に届けるコメの寄付を募っている。配布する食品が家計の“命綱”になつてゐる世帯も少なくなく、同法人は「困窮者の生活を支える支援を続けたい」と協力を訴える。

同法人は毎週木曜日に甲府市中央2丁目の甲府カトリック教会で食料支援を実施。毎回コメ3合とレトルト食品、菓子類などを配布し、低年の高齢者や生活保護受給者ら60~70人が利用している。

同法人によると、本年度はコメ価格の上昇などを受けて

中山八十司理事長は、生活困窮者に届けるコメの寄付を募っている。配布する食品が家計の“命綱”になつてゐる世帯も少なくなく、同法人は「困窮者の生活を支える支援を続けたい」と協力を訴える。

〈戸松優

う。なくなる可能性があるといふ。食料支援を利用する甲府市蓬沢1丁目の男性(84)は月10万円の年金で家賃や光熱費、通信費などを支払い家計をや

りくりする。「出費を削れるのは食費だけ。毎週配布されるコメのおかげで何とか生活できている」と話す。

中山理事長は「これまで農家や米穀店、地域の人の寄付

に支えられてきた。食料支援を続けるため、多くの人に協力をお願いしたい」と話している。寄付に関する問い合わせは同法人、電話055(241)2545。